

神のエコノミーの目標としてのキリストの宇宙的なからだのビジョンによって支配される

<p>I. 今日の主の行動の方向とは、キリストの有機的なからだを建造し、神聖な三一における手順を経て分与する神の有機体とならせ、彼を完全に表現することです: <u>エペソ 4:16</u> この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。</p>	<p>A. この有機的なからだは、キリストご自身に満ちており、命を与える霊としてのご自身をもって建造されます。この霊は、キリストのからだの本質また実際です。 <u>エペソ 4:4</u> 一つからだ一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。</p> <p>B. そのようなからだは、手順を経て究極的に完成された三一の神の有機体となります。この三一の神は神聖な三一においてご自身を分与し、キリストのからだに有機的に浸透して、宇宙における彼の満ち満ちた表現となさせます。</p>
<p>II. キリストのからだは、三一の神とキリストにある信者たちとの神聖な構成です:</p>	<p>A. 父、子、霊、人はブレンディングされ共に建造されて、キリストのからだとなります。</p> <p>B. からだの建造は、神の霊と人の霊の中にある三一の神と三部分から成る人の構成です:</p> <p>1. この構成は、神と人の結合、ミングリング、合併です。</p> <p>2. そのような構成は、神性が人性の中へと構成されて、人の住まいとなるという事柄であり、また人性が神性の中へと建造されて、神の住まいとなるという事柄です。</p> <p>C. キリストのからだは有機体であり、神性と人性を持ち、キリストを表現します。</p>
<p>III. 神のエコノミーは、彼の御子のためにからだを生み出すことです。このからだは、神を表現しサタンを破壊するという神の願いを実現します: <u>ローマ 12:4</u> 一つの体の中には多くの肢体があり、そしてすべての肢体が同じ機能を持っていないように、 <u>5</u> 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。</p>	<p>A. 私たちの中での三一の神の働きは、キリストのからだを生み出し建造することです。</p> <p>B. 新契約の務めは、キリストのからだを生み出すためです。新契約の務めがないなら、キリストのからだを生み出すことは不可能です。</p> <p>C. からだは召会の内在的な意義です。からだがなければ、召会は意味をなさず、意義がありません。</p> <p>D. 今日、召会におけるすべての問題は、からだに対する無知のゆえです。最大の問題、唯一の問題は、からだを認識せず、からだを顧慮せず、からだを尊ばないことです。</p> <p>E. からだを認識することは、主の正常な回復です。主はキリストのからだと、からだの一を回復することを願っています。</p> <p>F. 主は地上で緊急の必要を持っています。彼は、キリストのからだの実際が諸地方召会の中で表現されることを願っています:</p> <p>1. 主が今日、求めているのは、地方の立場の諸召会(一つの地方に一つの召会)だけではなく、からだの豊満でもあります。 <u>エペソ 1:23</u> この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。</p> <p>2. からだの具体的な表現がないなら、主イエスは戻って来ないでしょう。</p>
<p>IV. からだは、神の子供たちの生活と働きを支配する法則です: <u>1コリント 12:12</u> それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。</p>	<p>A. 召会、務め、働きはすべて、からだの立場の上にあります:</p> <p>1. 諸召会は地方において表現されたからだであり、務めは機能におけるからだであり、働きは拡張を求めるからだです。</p> <p>2. 召会は縮図におけるからだの生活であり、務めは奉仕におけるからだの機能であり、働きは成長におけるからだの伸展です。</p> <p>B. 召会、務め、働きは、からだにその存在の源があり、からだの中にその地位があり、からだの益のために働きます:</p> <p>1. この原則の重要性は強調しても、強調しすぎることはありません。なぜなら、この原則がなければ、すべては人工のものであり、神の創造されたものではないからです。</p> <p>2. もしからだに対する関係とその肢体相互間の関係という原則が認められなければ、召会、務め、働きはあり得ません。</p>
<p>V. 主の回復は、キリストがただ一つのからだを持っているという真理に基づいています:</p>	<p>A. 一つのからだは神の一つの召会であり、多くの地方で諸地方召会として現されます。 <u>啓 1:11</u> それはこう言った、「あなたが見ていることを巻物に書いて、七つの召会に、すなわち、エペソに、スミルナに、ペルガモに、テアテラに、サルデスに、ヒラデルヒヤに、ラオデキヤに送りなさい」。</p> <p>B. 主の回復は、キリストのからだを建造するためです。回復はからだのためであって、どの個人のためでも、あるいは単にどの個別の地方召会のためでもありません。</p> <p>C. 私たちの考慮において、からだが第一であるべきであり、地方召会は第二であるべきです。 <u>エペソ 2:21</u> その方の中で、建物全体が共に組み合わせられ、主の中にある聖なる宮へと成長していき、<u>22</u> その方の中で、あなたがたもまた共に建造されて、霊の中にある神の住まいへと至るのです。</p> <p>D. キリストのからだは神のエコノミーの目標であり、諸地方召会は、神が彼のエコノミーの目標に到達するために用いる手続きです。</p>

<p><u>エペソ 4:4</u> 一つからだ一つ霊、それはあなたがたも、あなたがたの召しの一つ望みの中で召されたようにです。</p>	<p>E. すべての地方召会は、宇宙におけるキリストの唯一のからだです：</p>	<p>1. あらゆる地方召会は、キリストの唯一の宇宙的なからだの一部分、すなわち、からだの地方的な表現です。 <u>Iコリント 1:2</u> コリントに在る神の召会へ、すなわち、キリスト・イエスの中で聖別された者たち、召された聖徒たち、それと共に、わたしたちの主イエス・キリストの御名を至る所で呼び求めているすべての者へ。彼は彼らのもの、またわたしたちのものです。</p> <p>2. 宇宙的に、すべての地方召会一つからだであり、地方的に、あらゆる地方召会は宇宙的なからだの地方的な表現です。</p> <p>3. 宇宙的なキリストは、あらゆる地方召会にご自身の一部分を持っています。あらゆる地方召会はキリストの一部分であり、このすべての部分がからだを構成します。</p>
<p>VI. 私たちは宇宙的なクリスチャンになって、キリストの宇宙的なからだの宇宙的な観点を持つ必要があります： <u>エペソ 1:17</u> どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の御父が、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、あなたがたに彼を十分に認識させ、<u>18</u> あなたがたの心の目が照らされ、神の召しの望みがどんなものであるかを、あなたがたが知るように。<u>19</u> また神の力強い大能の活動にしたがって、信じるわたしたちに働く彼の力が、どんなに超越して偉大であるかを知るように。<u>20</u> 神は、その力強い大能をキリストの内に働かせて、彼を死人の中から復活させ、彼を天上でご自身の右に座らせ、<u>21</u> すべての支配、権威、力、主権、そしてこの時代ばかりではなく、来たるべき時代においても唱えられるあらゆる名を超えて、はるかに高くされました。<u>22</u> また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。<u>23</u> この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。</p>	<p>A. キリストのからだは、宇宙的で、すべてを含み、無限に拡張するキリストの奥義的なからだです： <u>エペソ 3:19</u> そして、知識を超越したキリストの愛を知ることができるように。また、あなたがたが満たされて、神の全豊満へと至るように。</p> <p>B. 宇宙的なクリスチャンは、<u>エペソ 第1章22節から23節と第4章10節</u>で提示された宇宙的な観点を持っている人です：</p>	<p>1. キリスト、かしらは、すべての天の上よりもはるかに高く昇りました。私たちはこのキリストの奥義的なからだ、豊満です。<u>エペソ 4:10</u> 下って行かれた方は、すべてのものを満たすために、すべての天よりもはるかに高く昇られた方でもあります。</p> <p>2. からだは、すべてのものを満たしているキリストの豊満、表現です：</p> <p>a. キリストは召会に対して万物の上のかしらであり、召会はこの宇宙的なキリストのからだであり、この宇宙的なキリストのからだはすべての中ですべてを満たしている方の豊満です。</p> <p>b. キリストご自身は宇宙的に広大で、宇宙的に拡張しており、からだはこの宇宙的に広大で拡張するキリストの豊満です。これは、からだも宇宙的であることを意味します。 <u>エペソ 3:18</u> 力に満たされて、すべての聖徒たちと共に、その広さ、長さ、高さ、深さが何であるかを会得し、<u>19</u> そして、知識を超越したキリストの愛を知ることができるように。また、あなたがたが満たされて、神の全豊満へと至るように。</p> <p>c. <u>エペソ 第4章10節</u>は言います、「下って行かれた方は、すべてのものを満たすために、すべての天よりもはるかに高く昇られた方でもあります」：</p> <p>(1)「すべてのもの」は確かに、全宇宙を包括していなければなりません。</p> <p>(2)キリストの下って行ったことと昇ったことの結果は、彼がすべてのもの、すなわち全宇宙を満たすことです。</p> <p>1. 私たちはからだの見方を持っていても、私たちの見方は、キリストのからだの宇宙的な見方に比較して、あまりにも小さいかもしれません。</p> <p>2. 私たちは、小さく偏狭な自己から出て来て、一種の狂喜の中において、キリストの宇宙的なからだ、すなわち、宇宙的な、無限のキリストの豊満、表現を見てそれに触れる必要があります。</p> <p>3. 私たちは、キリストの宇宙的なからだの広大さのビジョンによって、圧倒される必要があります： <u>啓 21:10</u> そして彼は私を霊の中で、大きな高い山へ連れて行き、聖なる都エルサレムが、天から出て神から下って来るのを私に見せたが</p> <p>a. ヨハネが、霊の中で高い山へ連れて行かれ、新エルサレムを見たように、私たちは霊の中で「高い山」へ連れて行かれ、キリストの宇宙的なからだの宇宙的な観点を持つ必要があります。</p> <p>b. 私たちの霊の中で、私たちは宇宙的なからだの観点を持つ必要があります。それは、かつてキリストのからだに関して私たちの思いの中へと入ったどんなものよりも、無限に大きいのです。</p> <p>4. 神のエコノミーの目標は、キリストの宇宙的なからだを建造することであり、そのような宇宙的なからだは新エルサレムにおいて究極的に完成します。 <u>啓 21:2</u> 私はまた聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、天から出て神から下って来るのを見た。</p>

経験

①今日の主の行動の方向は、第一に、彼の有機的なからだを建造することです。この有機的なからだは、主ご自身に満ちており、命を与える霊としてのご自身をもって建造されます。この霊は、キリストの有機的なからだとしての召会の本質、要素、実際です。そのようなからだは、手順を経た三一の神の有機体となります。

私たちは普通、キリストのからだは宇宙的であるが、召会は地方的であると言います。しかしながら、キリストのからだは宇宙的か地方的かという事柄ではなく、外側の枠組みまた内側の要素という事柄です。もし外側の枠組みだけで内側の要素がないなら、からだは死体となるでしょう。外側の枠組みと共に、また内側の要素もなければなりません。そのときそれは生きた有機的なからだです。今日、神は、彼が贖い、再生し、造り変えた者を、外側の枠組みとされました。神ご自身、父、子、霊は、内側の要素です。

奉仕編：召会生活には様々な奉仕があります。生み、養い、教え、建造する霊的な奉仕があり、集会所を購入する、集会所を掃除などの物質の領域における奉仕もあります。どのような種類の奉仕であれ、その内側に三一の神を要素として持たなければ、その奉仕は内容のない空しいものになってしまいます。私たちは外側の形式やルールを重んじる傾向があるので、召会生活に入ってきて、形式的に奉仕を行い、その本質を見失う可能性があります。

キリストのからだの外側の枠組みは兄弟姉妹たちですが、その内側に三一の神がなければなりません。外側で忙しく召会生活を送っていても、内側の本質的な内容を見失っていることがあり得ます。実は、このことは召会の奉仕だけでなく、ビジネス・ライフ、スクール・ライフ、結婚生活においても原則は全く同じです。本質を見失う人は決して良い働きをすることはできません。このために、あなたは奉仕において、物事を理解しようとするとき、霊を活用し、思いを霊につけてください。また、兄弟姉妹に心を開き、交わってください。多くのとき、あなたの天然の命が暴露されるので、あなたは十字架を経験して、それを対処する必要があります。そして、天然の命によってではなく、キリストを命とパーソンとして奉仕します。奉仕の中で、キリストを経験し、十字架を経験すれば、あなたは造り変えにあずかり、本質的な内容を持った意義のある奉仕をすることができます。ハレルヤ!

②今日、主は地上で緊急の必要を持っています。彼は、からだの実際が各地方で表現されることを必要としておられます。私たちは天然の人によって生きるのではなく、キリストによって、霊の中で生きます。これは私たちが成長する方法です。毎日私たちは天然の存在を脱ぎ捨てて、霊の中で生きます。ここには天然の人はいません。ここにいるのはキリストだけです。私たちはみなキリストの中で一です。主が今日、求めておられるのは、地方の立場の諸召会(一つの地方に一つの召会)だけではなく、彼の豊満としてのからだでもあります。主が今日、求めておられるのは、からだ、豊満です。

主が今日、求めておられるのは、あなたの霊性や修養ではありません。彼はからだを求めておられます。一つからだがあるだけです。兄弟姉妹、からだの具体的な表現がないなら、主イエスは決して戻って来ることはできないと、私はあ

なたがたに保証することができます。主は、「私はすぐに来る」と言われましたが、まだ戻って来られません。なぜでしょうか？それはからだがないからであり、からだはまだ地上に現されていないからです。

ビジネス・ライフ編：ビジネス・ライフ(business life)は英語の文字通りに忙しさの生活です。しかし、どんなに忙しくしても、ビジネスにおいて成功するとは限りません。例えば、ある人は残業代を稼ぐため、あるいは上司によってよく仕事をしていると見られるために残業しています。このような残業は目標がビジネスの成功という事柄に焦点付けられていないので、必ず失敗します。アジア人は、欧米先進国に比べると、労働効率が極めて低いことがわかっています。いくつかの原因がありますが、その中の極めて重要な原因は、(1)究極のゴールを見据えずに、表面的で短期的な事柄しか見ていない、(2)自分のことだけを考慮し、プロジェクト全体のことを見ていないので、部分適正しか見えず、全体適正が見えないことです。主の回復の中の召会生活においては、務めの言葉の供給により、召会生活の目標がキリストのからだの建造のためであることが、毎週毎週繰り返して強調されています。このことは、あなたを助けて、実を結ばない忙しさから救い、実を結び成果に満ちたビジネス・ライフを送ることを大いに助けます。したがって、忙しい召会生活があなたのビジネス・ライフを邪魔していると考えてはいけません。そうではなく、召会生活はあなたを成就し、ビジネス・ライフにおいてもあなたを成功に導くことができます。アーメン!

③私の願いは、あなたがたが光を見て、あなたがたの見方を広げ、私たちが神の永遠のエコノミーの中にいることを認識し、神に地上でキリストのからだを持っていただくことです。…私たちが単に地方的な見方を持つだけでは十分ではなく、国際的な見方を持つだけでも十分ではありません。私たちは宇宙的な見方を持たなければなりません。

啓示録で使徒ヨハネは、霊の中で高い山へ連れて行かれ、聖なる都、新エルサレムを見たとき告げました。私たちが山(それは復活と昇天を表徴します)の上にいる必要があるのは、神の建造がキリストの復活と昇天の中にあるものであり、私たちが高められた地位にいて神の建造のビジョンを見る必要があるからです。スクール・ライフ編：聖書は、「あなたが若いからといって軽んじられてはいけません(Iテモテ 4:12)」と言っています。あなたは、この世の基が置かれる前から、神によって選ばれ、時間の中でこの最後の時代に召されました。そして、主のあわれみにより、回復の中で召会生活を送っています。それは、あなたがからだの生活の中で神のエコノミーを遂行し、キリストのからだを建造して、主の再来をもたらすためです。あなたはこれらの事柄が、あまりにも高すぎて、一見して自分の日々の生活と関係がないので、そんな夢のような話よりも、現実のテストを合格するとか、よい仕事を見つけることの方が重要であると考えてはいけません。もちろん、神のエコノミーの中の生活において、正しい人間性と正常な生活が必要です。神はこれらのことを願っています。しかし、あなたはまず神の義と神の王国の事柄を見つめ、狂喜してそれを求めるべきです。あなたが信仰によってこのことを実行すれば、神は必ずあなたの願いを尊び、それを成し遂げてくださるでしょう。アーメン!

606 建造と合一—主を記念する

1. われらは主のからだなり、
かずはおおくともち。
肢たいとされたいのちで、
われらは完ぜんにいち。
(復)宇宙でひとつのからだ、地じょうであらわす。
地方合いつの立ち場で、われらはあらわす。
2. みからだしめすひとつパン、
さかれ分けあたえらる。
パンを食べ、ともにあずかる、
そは真のいちのあかし。
3. ひとつパン、ひとつさかずき、
分れつは不可能と告ぐ。
めぐみを受けたもの言う、
「アーメン、主よ、われらはいち」。
4. キリストより出たいちを、
だれも分離させられず。
いちのなかで食べ飲みす、
しかと見しこの事じつ。
5. このいちにみなぶんあり、
そはみこころを満たす。
かの日のまえあじわいに、
新郎新婦はいちとなる。

#611 在宇宙中只有一个身体

1. 主、我们是你身体在此聚集，人数虽多，我们仍然是一。
你的生命使我们成为肢体，在生命里，我们完全是一。
(副) 在宇宙中只有一个身体，我们将她彰显于地；
我们站住地方一的立场，让所有人同来观赏。
2. 这一个饼乃是表明你身体，曾被擘开，好使众圣分享；
我们吃饼，如此一同领受你，藉此见证我们真正是一。
3. 现在桌上陈列着一饼一杯，说出我们不能分门别类；
同蒙主恩，还有什么话可说，惟有喊说：“阿们，我们是一！”
4. 我们是一，不能再被谁分离，因为这“一”出自基督自己。
同一饼杯，我们在这一里吃，有目共睹这个一的事实。
5. 何等喜乐，能有分于这个一！我们深觉，主，这使你满意！
满足之中，我们预尝了那日，新郎新妇那最甜美的一。

#1107. Praise of the Lord – Remembrance of Him

1. We're gathered here, O Lord, as Thy one Body:
Though we be many, yet we all are one.
We share Thy life and own that we are members,
And thus within, in life we all are one.
(Chorus)
There is one Body in this universe,
And we express it here on earth;
We stand as one in each locality
For all to see, for all to see.
2. There is one loaf, the symbol of Thy body:
'Twas broken so that all the saints may share.
We eat this bread and, as we are partaking,
Our actual oneness with all saints declare.
3. One bread, one cup are now upon the table,
Showing that we can be naught else but one.
Christ has redeemed us, made us His own Body:
What can we say but, "Amen, Lord, we're one!"
4. We stand as one, and cannot be divided,
Because our oneness is of Christ alone.
We eat as one: one loaf, one cup partaking,
And thus our oneness visibly is shown.
5. Oh, what a joy to have this blessed oneness!
We sense that Thou, O Lord, art satisfied:
And we too share this blissful satisfaction—
Sweet foretaste of the Bridegroom with His Bride.